

情報公開文書

課題名 : 肺がん手術患者の臨床因子、手術因子からの病理所見、予後因子の予測に関する多施設前向き観察研究

研究期間: 倫理委員会承認日 ~ 2024 年 4 月

1. 研究の対象

倫理委員会承認日~2024 年 4 月の間に当院で肺がんの手術を施行した患者さん

2. 研究目的・方法

WHO の試算では、肺がんによる死亡者数は全がん死の 17%を占め最も多く、世界中で年間 130 万人ほどが亡くなっています。

我が国における肺がんの死亡率は 1950 年以降一貫して増加しており、1993 年以降、がん死亡原因のなかで肺がんは 男性では第 1 位、女性では第 2 位となっており、今後も増加が予想されます。

そのような肺がんのより良い治療法を検討するためにも、現在までの治療を行った患者さんの情報を振り返り、その情報を今後につなげていくことは重要だと考えております。そのような検討を行う際、一つの施設でのデータでは十分な検討ができない場合が多いため、本研究では多施設より多くの肺癌患者の情報を集めることにより、今後のよりよい治療を行っていくための検討を行うことを目的とします

3. 研究に用いる試料・情報の種類

臨床情報: 年齢、性別などの基本情報、病歴、病状、検査所見、合併症、治療内容、治療経過、病理所見、治療後の状況等

4. 外部への試料・情報の提供

この研究では、上記3.で収集されたデータを浜松医科大学医学部附属病院外科学第一講座へ個人が特定されない形にして送られます。データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者: 浜松医科大学医学部附属病院 外科学第一講座 準教授 船井和仁

研究分担者: 浜松医科大学医学部附属病院 外科学第一講座 助教 川瀬晃和

共同研究機関の名称及び研究責任者

富士宮市立病院 外科 矢島澄鎮

静岡赤十字病院 呼吸器外科 稲葉浩久

焼津市立総合病院 外科 小林亮

藤枝市立総合病院 呼吸器外科 閨谷洋

磐田市立総合病院 呼吸器外科 望月孝裕

聖隷浜松病院 呼吸器外科 中村徹

浜松医療センター 呼吸器外科 朝井克之

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者及び情報の提供先である浜松医科大学医学部附属病院外科学第一講座が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 呼吸器外科部長 朝井克之(当院研究責任者)

〒432-8580 浜松市中区富塚町 328

電話:053-453-7111

研究代表者:浜松医科大学医学部附属病院 外科学第一講座 準教授 船井和仁